

令和4年度 富谷市立富ヶ丘小学校 学校関係者評価書

令和5年2月20日

学校関係者評価委員会

氏名

氏名

氏名

氏名

1 総評

(1) 本校の今年度の重点目標とその取組状況について

コロナ禍も3年目になり通常の学校生活に戻れない中においても、教員も児童も当たり前前の方が当たり前前のできる学校風土づくりに向けて取り組んでいるように感じた。

特に感染症対策を講じての教育活動の内容の変更、行事の中止のタイミングと再開の時期等、教員がそれぞれの立場から教育方針を理解し、実施に向けて内容を工夫しながら組織的に動いていることで無理なく重点目標が達成されている点が多く現われていた。

(2) 成果について

全体として概ね目標が達成されている。新型コロナウイルス感染症対策をしながら、「学校ブログ」やお便りを掲載したホームページ、月1回発行の学校だよりやサポーターだよりの活用はとて素晴らしい取組である。また参加人数の制限、地区割り、学年入替えを取り入れる等工夫し、地域と家庭に理解と協力を得られたことで、運動会、学習発表会、学習参観等の行事を中止せず実施できた。これらのことは開かれた学校づくりに大きく前進した証だと感じる。また、サポーター活動の再開や3年ぶりに開催された丘小まつりでのタブレットの活用などの児童主体の取組は、活動の場を増やしたことに繋がっている。

教育活動全般について、教員が学び合う組織づくりや、児童に対して自己有用感を育むための積極的な指導を意識していることに加え、有事に備えて日常業務で教員が一人で抱え込まずに組織的な関わりを意識して取り組んでいることから、専門職としての資質と能力の向上に努めていると感じられる。

(3) 課題や改善を要する事項について

- 学び合いの授業の検証と児童一人一人の理解度を教員と保護者が認識して日々研鑽して欲しい。
- 保護者アンケートにおいて評価の高い項目が多い反面、高い回答率で「わからない」と回答されている項目について、教員と保護者がお互いの理解を共有し原因を解明し、教育活動の改善につなげて欲しい。

## 2 各領域との評価

領域	評価の観点	評価	意見・改善策等
学校運営	1 開かれた学校づくり	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設と設備の老朽化の改善は今後も定期的な自主安全点検を実施し、市との連携を継続して改修が必要な場合は迅速に対応して欲しい。</li> <li>・冬期間は積雪状況を把握し、危険箇所の確認をお願いしたい。</li> <li>・教員の時間が有効活用できるよう継続的な業務の見直しをお願いしたい。</li> </ul>
	2 魅力ある学校	A	
	3 施設・設備	C	
	4 安全管理	A	
	5 教職員の資質向上	B	
	6 特色ある教育活動等	A	
教育課程	1 確かな学力	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員と保護者がC R T学力検査等の結果から、課題を再度共通理解し、児童の学力向上につなげて欲しい。</li> <li>・元気な挨拶がどこでもできていると感じる。</li> <li>・児童の生活習慣について、家庭と連携した根気強い指導をお願いしたい。</li> </ul>
	2 豊かな心身	A	
	3 特別活動	A	
	4 生徒指導・教育相談	A	
	5 特色ある教育活動等	A	
課題教育	1 環境教育	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍においても行事を中止せず工夫した内容で取り組めたことがとても良かった。</li> <li>・情報モラルの育成は継続して保護者と共に指導をお願いしたい。また防犯防災教育にも活用して欲しい。</li> </ul>
	2 情報教育	A	
	3 特別支援教育	A	
	4 図書館教育	A	
	5 健康教育	A	
	6 特色ある教育活動等	A	
地域との連携について		A	・良好である。
いじめ問題への取り組み		A	・今後もアンケートをもとに児童、保護者、教員が連携して早期発見と問題解決に継続して取り組んでいただきたい。